

校庭の芝生化を応援します！！

ゴールドスター 芝生管理機

公園・パークゴルフ場にも！

エンジン式 デサッチャー

GDT-351

芝生の更新作業が簡単・手軽にできる
エンジン式デサッチャー。
ハンマーナイフブレードで強力な
サッチ除去作業が可能です。

エンジン式 デサッチャー
GDT-351

標準小売価格 **¥400,000** (税込 **¥440,000**)

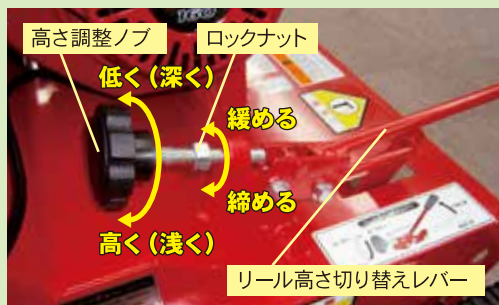
JANコード 49 51167 533510

- 動力 : 4サイクルOHV/163cm³
GX160 (タンク容量3.1L)
Wベルトテンション方式
- 燃料 : 無鉛ガソリン
- 出力 : 3.6 (4.9) /3600 KW (馬力) /rpm
- 満タン時よりの使用時間 : (目安) 約120分
- 作業巾 (作業能力) : 350mm (約400~610m²/H)
- リール高さ調整 : 約19mm (-9.5~+9.5mm)
- 刃数 (作業ピッチ) : 22枚 (約15mm)
- キャッチャー容量 : 約40L
- 寸法 : 長さ1120×巾565×高さ1060mm
- 重量 : 約51kg



フレイルブレード (フリー刃) 部

**22枚のブレードが高速回転して
芝生のサッチを強力にかき上げ
除去します。**



リール高さ調節方法

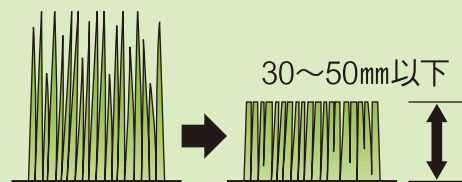
- ① リール高さ切替レバーを前方に倒し、移動 (運搬) 位置にします。
 - ② ロックナットを緩め、高さ調整ノブが回転するようにします。
 - ③ リール高さは高さ調整ノブを左に回すと低くなり、右に回すと高くなるように調整できます。
※一度仮に調整して作業を行い、芝地環境・作業目的に合わせて再度調整してください。
 - ④ 調整後はロックナットを確実に締め、高さ調整ノブが動かないように固定してください。
- ※ 芝生・地面の状態により異なりますので、作業状態を確認しながら現場にあった高さに調節してください。



作業位置

移動位置

- 最適条件で作業するため、芝生は芝刈機などで予め30~50mm以下に刈り込んでください。
- その後に、本機でサッチ除去及び根切り作業を行ってください。



キンボシ株式会社

2023 0-0-13R GM-0041-5
※外観及び仕様は改良のため、予告なく改定することがあります。

本社: 〒675-1372 兵庫県小野市本町10番地 TEL 0794-62-2391 FAX 0794-63-5211
東京支店: TEL 03-3664-8811 九州支店: TEL 0942-85-9277 新潟・三条出張所: TEL 0256-32-9971
URL: <http://www.golden-star.co.jp/> E-mail: kinboshi@golden-star.co.jp

芝生の更新作業について

踏圧により踏み固められ固結した床土は、芝生に対して悪影響を及ぼします。またサッチの堆積も、大きなダメージを与える原因です。それらを防止するのが更新作業です。エンジン式デサッチャーは、フレイルブレードで強力なサッチ除去作業を行い、オプションのデルタリールで根切り作業が可能です。



- 22枚のブレード
- 約15mmピッチ

フレイルブレード

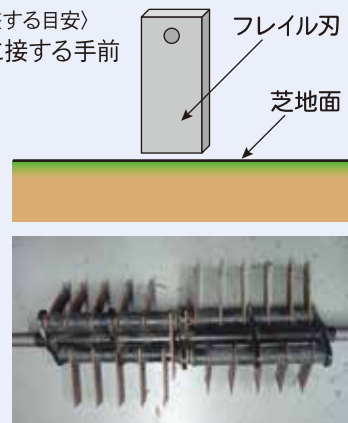
地表から-9.5~+9.5に調整可能



フレイルブレードでの作業跡



除去サッチ イメージ



《オプション》



デルタリール

地表から-12~+7に調整可能

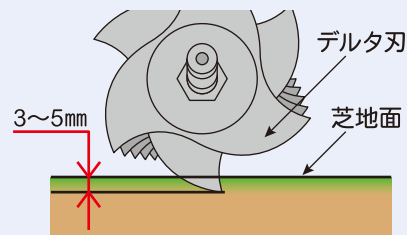
534611

デサッチャー用デルタリール
(根切刃)

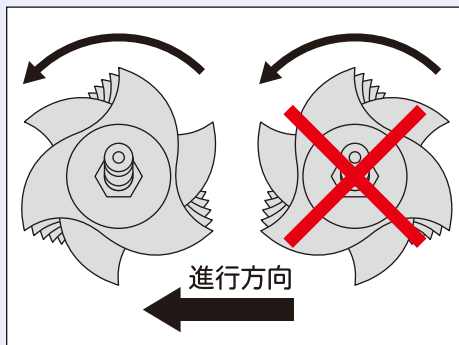
¥65,000 (税込 ¥71,500)

- 10枚のブレード
- 約38.4mmピッチ

〈高さ調整する目安〉
芝地面より3~5mm 深く



芝生の表面からの深さが10mmまでの表層の根を切る作業に使用。根切作業をすることにより新しい根の発育が促進され、芝生を新しくきれいな状態に育てることができます。



デルタリールの取付方向



デルタリールでの作業跡



デルタリールでの作業跡 (拡大)

※ オーバーシードをする際には、このデサッチャーによる更新作業が必要です。更新作業をしないままでオーバーシードすると、きれいに芝生が生えてきません。

※ サッチ除去・根切り作業は、芝生・地面の状態によって異なりますので、作業状態を確認しながら作業現場にあった高さに調整してください。

販売代理店の皆様へ

エンジン式デサッチャー GDT-351 を販売される際は、ユーザー様への使用説明等を確実に行って頂いた上でお引き渡し頂きますようお願いいたします。